

【学校教育目標】 夢に向かって 自ら学ぶ 豊かで たくましい生徒

黒西中だより

<http://kuronishichu.style.cocacn.jp/>

心のホット相談室

TEL 048-768-5454

TEL 048-764-1110

第 8 号

令和2年11月1日

生徒数	1年 107名	3学級
	2年 92名	3学級
	3年 105名	3学級
	4組 1名	1学級
合計	305名	10学級

落ち葉掃きに思う

校長 青野 保

ハナミズキの赤い実が青空に映える季節となりました。給食棟の脇の銀杏の実も熟して独特の匂いを漂わせています。

毎朝、校門付近の落ち葉掃きが行われています。美化委員会が中心となって取り組んでいます。部活動や個人で、ボランティア参加している生徒や職員もいます。ボランティアとは、「自分から進んで社会活動などに無償で参加すること」です。本校の学校教育目標で言えば、「**自ら学ぶ 豊かで たくましい生徒**」の部分に強く結びつくでしょうか。

取り組んでいる人それぞれが、様々な思いで落ち葉を掃いていることでしょう。「学校や地域のためになりたい」「学校がきれいになるのは気持ち良い」「早起きして体を使うのは健康に良い」「竹ぼうきはどうやって使えば効率的か」「竹ぼうきは誰がどのように作っているのか、どこでいくらで売っているのか」「落ち葉を取る大きな『ちりとり』のようなものは何て言う名前だろう」「この葉は、何の木の葉だろう」「落ち葉は『分解者』によって腐葉土となり培養土として役に立つ」「昔は、落ち葉で焚火をして焼き芋を焼いて食べたと聞くけれど、どうして今はできなくなったのか」…。普段の教科や道徳などの授業で学んでいることと関連付けられることがたくさんあるものです。

この他、普段あまり接することがない先生・生徒とコミュニケーションを取る良い機会になっている、地域の方々とあいさつし顔見知りになる、など有意義なこともあります。御近所の方も一緒に落ち葉を掃いてくださっています。そんな時は、「黒浜西中は本当に地域の学校なんだ」と実感します。

今は、桜の葉がメインですが、今後、イチョウ、ケヤキなどの落ち葉も増え、しばらくは落ち葉掃きが続きます。一見、厄介な作業に見えますが、実は人間性や健康に役立つありがたい作業だとも言えます。興味がある人は、是非、参加して「落ち葉掃きが『夢に向かって』にどう結び付くのかを考えてみてください。



11月24日は黒浜西中の開校記念日です！

11月24日（火）に本校37回目の開校記念日を迎えます。開校以来37年の伝統と多くの輝かしい実績を継承し、歴代の校長、教職員、生徒そして関係者の皆様が残して下さったレガシーを確かに引き継ぎ、4年後に迎える開校40周年に向け、一層の発展を目指して、教職員・生徒一丸となって努力をしていきたいと思えます。

本校は、昭和59年4月1日に黒浜中学校から分離開校し、同年11月24日に**体育館が完成するとともに校歌が制定され、この日をもって開校記念日としました。**

開校記念日を、開校の精神を思い、今後の発展を誓う日にしたいものです。保護者・地域の皆様、今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。